

令和8年度沖縄県NPO等支援個別相談事業委託業務 企画提案に係る質問に対する回答

No.	質問日	質問	回答
1	R8. 7. 13	仕様書2. 委託業務の概要について「NPO法人等非営利団体の活動基盤強化を目的とした個別相談会として企画提案を求める」とありますが、近年NPOからの相談件数は増えていますか。また、昨年度から現在にかけて NPO からの相談件数と内容について教えてください。	近年の NPO 等非営利団体からの相談・問い合わせ（来所、電話、メール等）の対応件数は、年次推移において一定の増減がみられます。昨年度から令和8年6月末までの対応件数は延べ数で約 14,000 件となっています。 相談・問い合わせの内容としては、所轄庁に提出する事業報告書（NPO法人会計に関すること）や役員変更、定款変更に関する問い合わせや設立及び解散に関する相談が大半を占めていますが、別の問い合わせ先を案内するにとどまる案件等もあります。 また、こうした手続き業務の中でも、近年は寄せられる相談内容に変化が見られます。以前は住所変更や役員追加といった簡易的な事務手続きに関する相談が中心でしたが、近年の社会環境の変化などを背景に、解散手続きの相談や組織の実態に合わせた総会の開き方（オンライン）、役員の選任規定の見直しなど、組織運営をよりやりやすくするための相談も見受けられます。
2	R8. 7. 13	仕様書2. 委託業務の概要について NPO等からの相談が多い時期はいつ頃でしょうか。	相談等が多い時期については、例年、多くの NPO 法人の事業報告書の提出期限である 6 月が最も多く、次に 7 月が多くなっています。
3	R8. 7. 13	仕様書2. 委託業務の概要について昨年度の宮古地区からの相談状況（件数や内容等）について教えてください。	相談等対応件数については、地区ごとに集計していませんが、宮古地区からの各種手続きに関する相談は一定数あります。
4	R8. 7. 13	仕様書2. 委託業務の概要について近年「沖縄県NPO等支援個別相談事業」における、宮古・八重山地区の相談申込数は減少していますが、宮古・八重山地区のNPOの状況についてどのようにお考えでしょうか。	宮古・八重山地区のNPO法人の状況に大きな増減はありませんが、離島特有の課題があると考えていますので、近年の DX 化や人材不足などの社会情勢を踏まえた支援のご提案をお願いします。

5	R8.7.13	仕様書 4.(2) 広報及び相談者の募集について 県では、本事業の広報について、どのような周知強化を行いますでしょうか。	沖縄県としての相談会の広報については、NPO プラザホームページの告知、メールの告知、相談等があった事業者に対する電話での案内を予定していますが、それ以外の広報については、受託事業者と調整して検討します。
---	---------	---	--